

(一) 昭和廿五年三月廿四日
(第三種郵便物認可)

昭和廿五年五月廿四日

磐城

日報

夕刊

磐城日報

発行所 磐城日報社
編集發行人 (電話(呼)一〇三八番)
印 刷 人 丸藤幸夫
毎週水曜日休刊 山德平
一ヶ月三十回一部 購讀料

性 皮膚科 平市縣社下
内 病科 平市 矢吹醫院
電話一九二五番

△ スポーツ △
○ 双葉、相馬、石城地ほう事務所の三官廳親善野球大會は明二十一日市營グラウンドで開催する
○ 東南クラブ主催平市内軟式野球大會は明二十一日市營グラウンドで開催する

「白い羽根」募金成績 平市極めて不振

廿日現在で僅かに一・三%

五月一日よりぜん国二齊に亘り今月末迄には目標額達成實施された赤十字募金運動不可能ではないと豫想されに就て石城地方は最初から至つた一方平地區は募出足が揃はず一時は完遂を危ぶまれた程であつたが二万圓に對し僅か三万圓程度

十日現在の各町村の成績を悲しい數字を示しており見るとその後盛り返して好調を辿り目標額完遂地区はが不成績に終るところ迄な

植田、大浦、泉、入遠野、飯野、豊間、鹿島、草野、四倉、大野、小川、川前等十二町村に及んでおり

不良化を防止

毎月校外指導を行つて

市内小、中、高校長會は昨導に日三回に亘り乗り出す十九日午後一時半より第三ことを決議、これが運動に小學校で開かれ學生の不良校當局ではいよいよ本腰化防止の一端として校外指導を入れることになつた

砂糖一袋と新品自轉車

昨夜湯本の配給所で盜難

湯本町上町砂糖給配所佐藤百圓相當盜まれ町署に届け與四郎さん(毛)方で昨十九出た
今朝午前五時頃迄の間に店舗一戸及び放出用砂糖二袋(十一貫入)計一万二千八移轉した

圖太い老爺

平商工會議所移轉

湯本町上町砂糖給配所佐藤百圓相當盜まれ町署に届け與四郎さん(毛)方で昨十九出た
今朝午前五時頃迄の間に店舗一戸及び放出用砂糖二袋(十一貫入)計一万二千八移轉した

脅迫して手込め

ヤマの不良の第二回公判

石城郡湯本町字淺貝九〇土日午前一時三十分頃勿來町工早尾幸吉ほか七名にかゝ大字大高字宮前七三、三宅

はる強姦事件第二回公判は居衛さん方に侵入新品自轉車で行われる。早尾ほか七名は午後六時頃全町大字水

七名は昨年十一月廿日午後六時半頃同町字歸澤所在山

神様附近に、矢吹某さん

(古)を呼出して強姦、早尾

は同女に淋病を感染、また

同年十二月二日早尾ほか三

升を窃取廿日平簡裁で起訴

名は午後六時頃全町大字水

千五百圓相當を又去る十日

午前七時三十分頃磐崎村大

市内大町食糧公團平支所に

十八日夜から十九日朝迄の

間に合鍵を用いて強忍び入

り精米二俵を盗み去つた

あるが上遠野村前村長

であるが上遠野村前村長

後十二ヶ月未満の乳児、

天竺・竺・キヤラニ

十五日から五日間三町目

太九屋商店で配給する

天竺・竺・キヤラニ

ボブリン・手拭

天竺・竺・キヤラニ

(二)

第三種郵便物
認可

昭和25年5月21日

城日報

日曜日 第139号

学校をさらつて 四少年無一文で家出

空腹から洋かん一本を盗む

勿來町窪田工夫芳賀某さん
長男中學二年生(巴同神澤)
某さん長男中學二年生(巴)遅くとも七月末日迄には資

料の作成を終る事にした

学校がきらいで登校せ

す途中で遊び廻つては歸宅

して、いたが親達にしかられ

るのが面白くないと四名が

語り合つて水戸迄いかうと

この程川尻驛迄歩き同驛を

するため十八日午後十一時

任を招集の上開く

果表審査會結

センサス結果表審

世界農業センサス結果表審

査會は来る三十、三十一の

南日に亘り石城地方事務所

會議で結果表の万ぜんを期

するため郡下各町村統計主

員を招集の上開く

（東）

（西）

ス

（天）

（地）

（人）

（物）

（事）

（文）

（圖）

（音）

（電）

（火）

（水）

（風）

（雷）

（雲）

（雨）

（雪）

（冰）

（霜）

（露）

（霧）

（霞）

（霞）